書道 I レポート提出回数 6 単位数 2

(002東書·書 I 008·書道 I )

必要面接時数 8

## 1. 学習の到達目標と取り組み

目標	書道の幅広い活動を通して、書を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばす。
	書道の基本的な点画の書き方や、それぞれの古典の特徴を学習するために、古典の臨書をします。 感性を豊かにし、表現を工夫する練習をするために、作品制作をします。 以上の活動を通して、書を愛好し、学習する喜びを味わいます。

2. 年間学習計画と評価方法

2. 1		習計画と評価方法		ı			T.	ı	
月	内容の まとまり	主な学習目標と学習活動	単元・題材	スクーリング	レポ <sup>、</sup> 回数	期限	評価方法	備考	
4月 5月	交じりの書 次字・仮名	(目標) 創意・工夫をして作品を制作する 〈評価の基準〉 用具・用材、線質、構成などを創意工夫し、独創的で	作品制作(第6 回レポート)の 説明 教P10~27	5/5		77112		1回目のスクーリン グ時に最終レポートの説明をします。 気をつけてください。	
6月	漢字	芸術的な作品に仕上がっているか  〈目標〉 ①それぞれの書体・古典の特徴を理解し、その用筆 法・運筆法を習得する ②習得したことを上手に表現する工夫をする	九成宮醴泉銘 (楷書) 教P44 風景	6/16	第1回 楷書 1 教P38~ 51他	6/30		書道教室はスリッ パ禁止です。寒い 人は専用の室内	
7月 8月	・仮名の書の	《評価の基準》 ①古典の特徴等が理解できているか ②半紙に書いたものに古典の特徴がでているか (例)九成宮醴泉銘 ・背勢か	蘭亭序 (行書) 教P64 茂林	9/1	第2回 楷書 2 •隷書 教P52~55	9/30	レポート	ばきを用意して下さい。 *注意* 書道用具を忘れた	
9月	基礎	・縦長でスマートか ・力強く緊張感が高いか 等 ③丁寧に書けているか	平仮名の単体 (仮名) 教P90〜91 いろは〜せすん	10/6	·74~77他 第3回 行書 1	10/31	・半紙 レポートは 期限内に 全問正解 でA評価、	人は、授業に参加 できません。忘れ 物のないようにして ください。 学習書は、それぞ	
10月	漢	〈目標〉	自書告身 (楷書) 教P50 清光	11/17	教P56~ 67他 第4回		半紙は左 項目評価 の基準に そって5段	れの課題の教科書 に対応するページ を参照してくださ	
11月 12月	・仮名の	①それぞれの古典の特徴を理解し、その用筆法・運 筆法を習得する ②基礎で学習した古典との、書風の違いを理解する ③習得したことを上手に表現する工夫をする 〈評価の基準〉	風信帖 (行書) 教P69 L1	1/5	行書 2 ・仮名 教P68~ 71他	12/28	階評価	第6回のレポートのみ、作品のサイズ	
1月	書の発展	①それぞれの古典の書風・用筆法・運筆法が理解できているか ②半紙に書いたものに、それらが表現できているか ③丁寧に書けているか	風信雲書 高野切第三種 (仮名) 教P98 一首目 みはすてつの…歌	1/12	第5回 仮名 教P84~ 101他	1/31		は、半紙1/2~半紙の大きさの範囲内で自由とします。なお、作品は第6回目のレポートに添付して提出してください。	
2月3月					第6回 作品制作 ·落款 教P10~27 ·32~36他	2/28		作品制作に関する 説明は、最初のス クーリングの時に 終わっています。	
	放課後講座	日曜・補充スクーリングとは別に、年3回放課後に特別講座を 開きます。教科書とは全く関係なく、楽しんで書道に親しめる 内容を用意します。面接時数にも数えられますので、ぜひ参 加して下さい。(予定は変更になることがあります。) 要書道 用具・実費 *書道を選択していない人も参加してもらって かまいません。		カレンダー製	作	9月16日 11月4日 12月2日	切り日をもうよっては当	ト ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
j	一口共・天真 ・・音道と選択していない人も参加してもりづく   孟母妻は古様または最起ぶ由しは、云でも、、 「りり)で、惟談してください								

3. 評価の観点				
評価の観点	観点の内容			
	書を愛好し書く力を高め、自ら進んで表現や鑑賞の活動を行い、その喜びを味わおうとする。			
芸術的な感受や表現 の工夫 の工夫				
創造的な表現の技能	りな表現の技能 自分らしさを表現するために、まずは基礎的な技術を身につける。			
鑑賞の能力	それぞれの古典の書風や特徴を知り、理解し、そのよさや美しさを深く味わう。			